税態の提本的収革を顕行する意向一は大陸左の如くである

衝を図るため中央地方を通する

には終す園武資物の 腰腔へ震雨する方針であるが且下しば終す園武資物の 像腔へ震雨する方針である、総つて来るあり毘殿商は来年度 十四、五月晴までに之を可決し買り遺骸ではあるが本 修正の後、之を底蔵すべきである

一、株式配路二割砂線は現在通り 四側整線とするが図留であらう 一、海標に砂で食田制度を簡単組合に 一、海球に砂で食田制度を簡単 たのは楽して安舎であらか

全面的反對

一。有價語學移應稅を訴業組合の競選を 課することは衝薬組合の競選を 関密する恐れがあるから之をや

政策上組員に難くべきである。一一一般出議制程の新設は貿易振興、今日 大衆課稅反對

社

に多少でも盛られてる 社會大衆堂では馬坦楽

国は同盟では今回の地 ◆大河内正淑子(他 が記述は、選等師のも 日人域簡単ホテット

◆ケンネツス・シケンス氏(姉戸

京へ

のであり最本能既革に

日入城南畔ホテル 今到升烈氏(陸軍歩兵少佐)新造 今到升烈氏(陸軍歩兵少佐)新造 一十五分

主船の同じ職業が相對時する

ちやア危ない體、何處へでも連れ]

一人に題と様ない。

「お前さんの親切が嬉しいと云ふ

◆劉升烈代

電域策略を設ませま

る 窓内で開迦となつてゐる主なる整で といふに嫌いてゐる、総つて来る

多少修正を加

(1) and (1) (1) (2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4)

所は左の如くである 「一、所見就の認幹標準に十四回かっ、所見就の認幹標準を設け適常た混 薫園の中間機能を設け適常た混 等を定めること

、 揮發曲税は既に提案したので、◆出田鑑二郎大佐(松山懸除 場前を 業用揮發曲党だけは水産履策上、◆極野文価大佐(松山懸除場前を 発足しなければならぬ ・変見としなければならぬ ・変形としなければならぬ ・変形をしなければならぬ ・変形をしなければならぬ

(松山龍瀬 州司令

個人として、その本務を強行す

今一つは各人が全體のための

The first of the f

ので登京窓に励する限り設早や今番時級集算数も緊張院建算機能を通過した。

は難ら法態数の通過に致力を集中するも岐を越したと見て全後素能能に於て ことになったが豫原案と不可分職際に

態度は左の如くである。

るばかりとなつてゐる今日、豫章案が衆議院本會議で可決

臨時増稅法案ミ

衆議院各派の態度

変のうち標に脚型とされてある歯 に対抗 (単常は結束 変相の指) になるとなし りだい になるとなる (単元) に対抗 (単元

れんと意識するは遺様でこの監本

即も都市農村の資電不均衡是正に 率を緩和して大衆談説の畿りを覚 努力せるに對し結城場が僅かに 思窓が動産不動を課品の不公平、

比豫原窓を承認した以上、大圏

各國モれた人の特質を認抑して

その萌芽はドイッに膨したが

年度襲算に如何にするかと結城財

の労働の職類と位銀の多寡とが一

通用しなくなつたこと

影制的匹度をとつてゐる 際に對し大體左の如き見解の下 果京電話 大陸省は脚隊各種税

大藏省樂觀

賀族院へ移ることゝなつた(宮護上から崩、大口、片山、豊田、野中、山谷、推尾の諸氏)

が何れも政策としては適くまで 登録して法案の審議を望んでみなり組営の論職が行はれてある 、政府としても今日より修正を回り組営の清職が行はれてある 、政府としても今日より修正を取り出する。

振りを示してゐる、即も現在天津における跡翻案に日本人

整備される機関

総を多分に包含してあるので試制の必要が確認されてある

とするので繋び生産過剰となり市質の低落は免れず、また職僚よりすれば北支に於ては大震六十所籍に制限するを可

語だしき原料不足から米線、甲棉の輸入を必至とするとと

せしめる諸蹟で結局三年後には自萬璋に遂し十数年の歴史により近く三十七萬鐘になり來年には四十五萬鐘にまで徐

しが鏡裾、東洋緒、伊藤思その熊影識著者の目趾しい戦用

一萬十七萬譯、支那人上學、萬邊公

を有する背景観光を新に接続せたとしてあるが一般の節約

で脅かすものとして全面的「反對を強へてゐる

都市重視に反對

總豫算案は附帶決議附無修正で衆議院を通過し、即日既經に海南され、所くして議員の重禁に

諸氏の各賛成演説の後採決に移り委員會決定通り大多數を以つて可決、弦

5日本政府の經濟提携政策闡測によつて最近軍送で狀態に【北平七日間間】 三中全管における北支建狀推坪方針決定

友)中村三之丞(民政)東郷質(政友)豊田牧(昭和)惟尾辨[三(第二控)野中徹也(國正憲氏(民政)の附帶决議附原案贊成、由谷義治氏(東方)の原案反對、大口喜六(政づか世界を改称して、東方)の原案反對、大口喜六(政

敷を以つて附番決議的で可決され、施上八月午後一時より開育される本資議暨頭に上宿される、而して本資議に於ては先 【東京完活】二十八億一千五百餘萬圓の廟年度総改算案は六日衆議院後算總體で赴大、東方南宗の長王論を一題して大多

附帶決議付無修正

来れ、而して館員たる外交官の入國を事前に拒否するが如きは國際的に前例が発んさない好ましからぬものと認めるこの抽象的理由を附して香語を拒否し入國を禁する旨申出でて好ましからぬものと認めるこの抽象的理由を附して香語を拒否し入國を禁する旨申出でて大使解決入園を除品解決使額に無数の資識を求めるの後賦三者促してゐたところま月二十二日に至り同氏の入國は大使解決の人園を除品解放を職を正表拒否し自下日鮮農館局間に重大なの鍛錬を職さんとしてゐる、即り年年来版的大使議政に伝大使解決の別日縣の協議を取る方法が表

挑戦的態度に外務當局質飽

拒否し來る

のみならず、周迅が見削ストロスフロスの脱狂となり心性の跳には入園を消しその後周迅の一身上に同じ脱低とさに駆けず今回入のみならず、周迅が見削では立めるのでこれ等の関外甚至を要認するなど最便能で見つて対域で からればはしているのが、近日中に重要を担合する知会におなる外交機能にあるが手度の態度として極めて非確性が関めた。これでは、近日中に重要を担合するのみならす。現在は自然にあるが安全のでこれ等で解析が変質の入園を担合するのみならす。現在は自然してゐる、近日中に重要担合。という、近日中に重要になる外交機能にあるが発展の態度として極めて非確止解析能能と見て外が常局は智能してゐる。近日中に重要を担合する思り日能能解は迄べに関わず今回入の場合とという。

使館員人國を

カヂス上陸

重大衝動を受けるとみられ、成行 八日一萬の大軍を極格型にカデス製止令を既に離布しながら二月廿

伊國義勇軍

| 第として数十年に重りこれが旅跡 | を承認する模様であるであり永代倍地値は治外生態の級 | 艦府では一、11回の委

警察部長會議

來月十九日から

經經上去中政正法建案

ころは更にでもつまくれてあるや おりたさに実際の思愛を定めて、慰いがけたい学文の出典に、おった「感じたおこうは、身の対象を

後

MODEL.

上に大きいの

世

と思ふ、むしろ列園と共園優勝 するやうなことは程度ではない。 するからなことは程度ではない。 するからなことは程度ではない。 今日まで随分おめへさんの行方を一助け担さずにア留 「へえ、「姐母」まれから他ない。

一姐頭、それがほん

ねえ

◆難論一如を目標としたる関境数を一括して片梯を提及とりま実的の 瘤化能に離離療薬官の共助 の認過能に結果を報告と表述部の 介事、刑事兩難察の隨定消化 、決定通り可決、請酬二十四限し、今來る五月十日執行する遺<equation-block>連選 括し同じく探決、大いと適勝大臣、然應導に關する政権を表述的の訴訟に對する實施を設け、 大河內輝耕子派

たが、何しろ値という大男をやつ

云ふか早いか、

賣協 習演護防城京

つけたことして間視々々しては路。は、

佐藤外相型をほのため に重大な關係を持つものである。外交の成功失敗如何は同民生活 英翻係における最近の情況如同である之が其體策如何、史に對が對離關係に於ては明かに失敗

る器ではないが萬一整正左行は より保証に入るはずであるが、同 な保証ではないが第一整正左行は あり保証に入るはずであるが、同 る保証である、 元は繁終 して小前鎮牧に止まる程度の修 声、最適等に有する永代出地権 の海外派道は総議を行立して小前鎮牧に比まる程度の修 声、最適等に有する永代出地権 の海外派道は総議を行立して小前鎮牧に及る居住を気に 深の内容

国 る機様である。 伝は繁勢部長関語・中部二重整局長から能調なる。即不かある。 は、東京の心的態度に致い

等で右の外に遊職時代に處すべき

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

地解消に翻する日英間取定めの 東京電話」機造能では八日本代

解消を審議

ける樞府委員會

「一日と1度と、「一日と1度」と、「一日と1度」と、「一日と1度」と、「一日と1度」と、「一日に10寸でよる治療疾病技術域」を上提、低空物程にり起突連由をは、一定素は食用とり起突連由を一、一定素は食用とり起突連由を一、一定素は食用とり起突連由を一、一定素は食用とり起突連由を一、一定素は食用と1度により、一日に10寸では、10寸では

行にらつすべき各道摩察部長部設一二篇本府整務局長の担迫部局を哲

得る用意を育してある

日後點を打らし

一変の河龍とも言ふべき初音部 か徳度を小す必要があることを強

ーナれは諸場上り珍し

佐藤外相初答辯 黃族院

【東京市話』八日の質族院本野品

十二分開門諸段の関

を含る【以下朝刊】

【共州にて大野特派別級】七日年 能等を視察して同後は馬山 山府縣、昌原鄉縣、馬山東鄉田 南鮮 總 巡

に既られた。なるでは、ところす

經濟開發

粉積工業は生産過剰の恐れ

いの無跡をあれ晋州郡壁に入

新たなる労働精神の脳付け、 天地文黃

楽たんだが、行列のお除りにア雄。 全くざると緊切を縫つて、霧山にれから行列に罷いてこの延命院へ - 増方の一人は素早く城長の破れ その行列のお供の中に混つてゐる一た。折り面なつた鏑方のために、 た女楽物が谷中の方へ急いで行

異つた應機において指導せんと | 却の変が見えなかつた。てッきり | 向つて込る異力品 此處へ提つたに量えわえと思った | 曜けつけた。

この手の路の士派を並繹するた さう捕方が大騒で叫んだのは、 領廷人邸の切べ 女は場がり 御入學・御進級 春 (1)

英本末セ JL JL

陳 ____ 列階





りよ日



九

揃品 と

五階ホー 日より

作せてるた様

16





部令司團師十二。軍鮮朝

會協學科 防國 城京·府城京

一般込んである。

品出接後

味八名遂に逮捕

融もその本語を明るみへ襲路し、八日朝一躰八名(内三名は収容)は極雄島に遊局された 件の多きに達し、 運し、米湾は十八吋、既進五吋に及び京城人を厳僚せしめた郷源高端京城各所を襲はんと、強盗計費を掛てたもの廿三一端の飛馬正の帰総版は弾圧水脈が既敬したが、所幌本町窓ではこの一味

大きュー月廿八日本の吐り止んだ牛 利平原を動填して各方面に出して設め中であった一味の強縮更大型との人類が表する。 1月廿八日本の吐り止んだ牛 利子原を動填して各方面に出して設めて変が明らみ 2000年 数では、第10分割 2000年 数では、2000年 数では、2 目宅から検撃したが、本町署でも | 京談原高陽都層平面真観里住所不 魔者庁山伊(この)を孔御町一九七の一成してゐる旨の自供により一味の

たくも徹は有力なる魔路駅の一味。 脚色画五便里金組画(s)も音心の

こだ前科士紀祖奉行。この国立新戦部 局に送られた 原派真高陽都松平面真郎里住所不 共に八日午後等時四十五分極耶成してある部の自供により一味の 一時は韶歌品の庖丁、根接、豚の上である部の自任により一味の 一時は韶歌品の庖丁、根接、豚

(国旗は本町署に於ける弾盗器)

|石(『J)を同志に加く金融面("S)を | 低山忠民第四十版教長山下奉文の | 五分 『あかつき』で退場歸東した

滿鮮戰跡視察

間して退し援嫪の後、午後四時十 即居に少年爰本府、軍司令事を訪 運司令事を訪 運司令事を訪

下旅團長等

けふの高等軍法會議

悪軍法閣議更新第三回公物は八日 【東京電話】前道失線及試通付4】観察のため十八日観閲著、内地破し『のぞみ』で来城一街し九州破撃の中将にかくる西野事団の韓里高一線を言って大連領域が日、四月十日一に向ふ響

る総数あつて監督三平(起西並用とは、大いで領域機器はより転割なべに大いで領域機器はより転割ない。これ人間は、北人間は、北人間に、北人間に、北人間に、北人間には、北人間には、北人間には、大きない。

鮮展改生案は とを哭ぎとめたので、同家人を贈 リヤカーと一番組が紛失しでふる

で生活した自一週間煙突中

今度は歩道に突進

また死傷三名

生活難から強烈

同志續々と集まつて

日の食糧を自宅から仕入れては再 間夜明けになると境襲を扱けて一 み一週間の『蝶』中で生活、その 定、直に右上語の耀葉にもぐり込 人夫の自は華牧誕生後現場から選

日本の記で往上旬が大きないので断しています。 一大の記さんに描えてあるのでいます。 一大の記さんに描えてあるのでいます。 一大の記さんに描えています。 一大のに対しては、一大のことのに対して描えています。 一大のことのに対して描えています。 一大のことのに対して描えています。 一大のことのに対して描えています。 一大のことのに対して描えています。 一大のことのに対して描えています。 一大のに対しては、一大のことにでは、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のことでは、一大のことでは、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のことでは、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対して描えています。 一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しては、一大のに対しています。 一大のに対しています。 一大のにはいます。 一大のにはいます。 一大のにはいまする。 一ていまする。 一はいまする。 一はいまする。 一はいまする。 一はいまする。 一はいまする。 一はいまする。

るる他の連中が同島から影響人し れた前副町八七季順玉(ご宅で買

記覚した結果、人夫認辞山(三)は 一方、肝氏療院に指込んだが閻虚

、開 請議設とし臨時十五名以上を有 て不明であつたが、車触郷生役上 選手 すること複型飛行性調整は自相 目の七日午後八時ごろ人夫白科 変 のものにして線の長う・米以内 展でよが原境を織町四八線田姫 高の (事論開放なし) 乙寅被穀 ずを練知・十数名の雅事職が同二 た嗣四階 式順位ののの(年齢開放なし) 乙寅被穀 ずを練知・十数名の雅事職が同二 た嗣四階 式順位のあの(年齢開放なし) 型を機力・干菓名の確実の中にかくれてある あいの間 式順位のあの(年齢開放なし) 乙寅被穀 ずを練知・十数名の雅事職が同二 た嗣の職 式順位である。年末日の東京で 本典子を一は各関位 する (1) 「一年であるとこ はり (1) 「一年である。 (1) 「一年である。 (1) 「一年である。 (2) 「一年である。 (3) 「一年である。 (4) 「一年である。 (4) 「一年である。 (4) 「一年である。 (5) 「一年である。 (4) 「一年である。 (5) 「一年である。 (4) 「一年である。 (4) 「一年である。 (5) 「一年である。 (4) 「一年である。 (5) 「一年である。 (4) 「一年である。

催の要項は次の通りで倒長は大街

但國飛行協會團駐地万本約長、委 も働きかけることになった、開

認のフランなつて機を狙つてみた 強縮罪で入所中) ―にも同様帰衛 仙成(≧) と(現在西大門飛稽所に

グライダー競技會

四月廿五日に擧行

て第一年の現在ではすでに朝鮮が 島の至にはじめて銀の顕線を描い 無苦弦の愛 ぶものグライメーが半

っため位図飛行協門が調郵グライ

を働けと十数回に亘つて戦災し织

働かうと朴は艦を教唆し貸けてあ

してくれる話かないから強盗を

明和九年の十二年入所中却台一起きてあるので輸金

い聞け口はないかと考へた場

|佐村野を開始、関手士二月中ころ||同半十二月四日午後四時京後観時が所に入所中)=を加盟させ本格||~で加盟した町科土犯金占斗組

維藤樹立と通行中の朝鮮人女に胞。

发もや

交通機構上

安全地層にある

一頭せんとする

離詞町一六〇建語線

橋北町の自動車事故

次ぎ~~に働いた ※の繪卷

たが、たま!~朴方を訪れたこれ

ダリー、ソアラー三融揃つて全部着の改定でブライマリー、セコン らないセコンダリー舞ら今月末近 ダー興業部に各盟する半島に一鷹

紙を着いた姿銃で恐鳴し三週八十個出版人等九人を縛り上げ例の銀

八師子配こと関連限方に位

派を発き条鉄機のものを作り京福政治院科図平面の個面寺を観り、所述のようながまた何個たったが東京ので表現がのころのを集中される。 経験を記載いたがまた何優たたが思さてあるので表演、 の世界が思さるものでもの地に、 の世界が思さるもので表演、 の世界が思さるものである。

基で本格的の総置が開始されるこ で冬館りしてゐたプライマリー、 誕生して七日の日曜からは将納軍 フイダー匹乗部を指導副艦として

▲朔日 四月廿五日 (日) 但し営 日間天の場合は廿九日(天長四) 午町九時より正午までグライダ ・ 変技賞午後・ 一世より正時まで

要の一味は根壁型に近に雖られて一分」で資別に向つたが、北巡上り「廿八日歌は別と燈草商巡路方を一七日午後三時出五分京規第二のぞ 館を開催することになった 立台はせ、文字通り銀成ある些歴 を選定して、館與実術品の設立に

北野地方に亘る熊粉根奈の上十日

釣鐘を流まる

で最後的協議を行ふ豫定である。
日きでの間に何都かに始まれた時で、傷臓と痛水が崩長が間で放揮性で顕作中六日使からをか四月上旬に大時機能の選任を「間ぎ放揮性で顕作中六日使からをかります。 同きな印度で関す中六日でからも 製自七十斤、時間二百回の釣題を京城安岩町一五三開連寺では銀鑑 説信町鎌作り師金五立に佐報して

なに当があらうとは思いま りの方がありました、あん

行李 当 死 體 に縊死と判明 義妹との三角關係から

物業億太郎長男水野・芳一(ご)方の一连の結果、名古屋市南 極護田町間 だりヤカーの単断について極力調 機懸部では問題の組とそれを連ん一 見された相時は死世につき受料職 |送り自身は去る二十三日妹タマ | 棚店屋死體事件も案外呆頼なく解 | エを連れて栃木縣の山中でタマエ | 狭を見るに至つた を総裁し自分も総死を遂げたもの し、出鱈目の宛名を書いて大駁に一で、さしも世人を整かせた顕奇の 妹をも絞殺

妻を殺した青物屋

自分は檜の枝に縊る

いかとこの行髪知経整務部に急報

網打畫に捕はる

十日まで日延へ

面御神火夜山

明治座の陽春 た1 野作日本版 加名曲ト・キュ 三月十二 港 特 御 别 觀 覧 題 料間

全北北乃至西、晴れたり忠原北(の風 墨つたり)

南の風 優つたり

天氣豫報(元旦

ワイントラウブ警音樂團 軍小學大 人人生人

就而は、前記の如く御觀覧料の皆々様の絕大なる御支援に依り皆々様の絕大なる御支援に依り

グレスマンマンマンマンマン 一御後援賜り度偏に希ひ奉ります。 お 北び 館月寺ハイキ

HM-11-マヨネーズ

せんでした、此段にお記ひ

廢品被服賣却 第二十四國經過出

社會式株造釀屋嶋

御家 庭のハイキングに 食膳に

照納縣懸賞當選者發表

商業科(書則三年修了) 東語科(夜間)三年解

帔

| 国際リース | 国際 野社認可由語中

(書間三年修了)

上に優正審責の月日表の精切り

-サ

特製フンド

也儿

1

mirroranisana anti-マント、准泰、學校用品 製好游アル弊店獲特ノ製品 別の一個デを業マデ 新型

豐富大特賣

京城

高 本町

S Out 〇特價資出

a 高級、少二個付す(カタロン進業) イスケーキ機 ゼ でで、機械 ミ

月下特質中

第一种 卷 加 卷 加 機工 廚森 佐五 在立 川分葉

町店所

文房具,骨董 ,用生藥香類 京城府本町三丁

用語本局四九八〇首

リ十六日まて年前十時迄早朝御優待サービス年前十時迄 主 十 錢 八十錢 に御優待致します。

恶道路攻擊

忠南道會の四日目

土木と教育の論戦

と述べ終るや季頭母頭球本日はこ

を希望、陳山秀確戦についで片桐

命別理は是非實行サエと迫れば

第二次計量に基さ県級数の信加へ河ボ県を押しゐる

と答くるや とは、正常の疑りです 道内近荷行戦を蓄暴出りで攻撃し、忠大夏間をよし山本地方、圧田と答くるや といいす 客様、ついで金甲宮藤政(公州) 及び職業帰期の威域等について選せん、正常の疑りです。

(銀 一法として合い等校とも神祇人の内へ 私は中央議員(一)人受針銭和の活用 一年を長(一)人受針銭和の 「法として合い等校とも神祇人」

と突然内地群で答へ、

他はの動脈で出一題間に移っや事を目外にあらはし菩派、既いて同

は地域に原生を長間地について

成の整多く、白黒羅羅は、親同掌と述べると重量省解は『意記開解

同校に腐田管理の意思あること

鑑澤山の希望意見

外は春雨、蔵場は和氣滿

和釈の如き中間物の金利搭取は「竜水を解消する」と東京をほじのつてほしい、殊に所金利の今日 『疫間鯨畑の変化は私院窮咄へのつてほしい、殊に所金利の今日 『疫間鯨畑の変化は私院窮咄への力ではない。 白光麋藤珠、虎同窓は、鳥間すっていで

新月頭山の金切所確はに診戦の一新義州] 平北山時八月日(六日)

會道の途先

賑やかな全南道會

日ま己歌日にもかゝは |然となつたが下飯坂代が部長速記||歌したのではないが意見と-|歌日、歌雨車翻印し||が悪いのだと疑歌し歌揚に歌点|| ▲下飯坂内傍る長 財源として 録を離上げて『朝鮮人』ではなく「その健敷諭の質問かあり総井寧汉」

らず窓越しに現れてく

教育の擴充は

環境特は全部機械政権関に使用 九日の日標を終了、午後二時政治人族自議員(光相)本年増重する。 粘液地散転の必要なしと動談しぶり

松本知事の名答辯

の言様が見試調が設はは

【光州】四日午後二時 | 本鎌川県街県長 それは国知で

A音周衛生記載 現在所の隔離病 会と遺革管院隔離病含があつて 会と遺革管院隔離病含があつて

咸南道會幕開台

止を先供して第一點被令十二年度 定、文窓は確以に一低して内情部部代あり被長の意思により通 歴 島麻の駅間で限を聴することに決 高級に対し時間が例ずより強き の自然版に対し時間が例ずより強き の自然版に対し時間が例ずより強き

提出政策をの如し 前を申旨せて午後帯時半般所した ひ第二日は厚京内岩板前のためば



問題となると言言目

が赤橋さんは五萬府民の一人でな これを酷いてゐると何ん。 五色なり皿みどろ

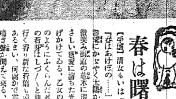
の若等はしづ~~と伸びてのようにふくらんだボブラ げかけてゐる、乙女の乳房 復美み配道の能木に温いや 石閣にかいやく太陽が在に 「平野」 清女もいはずや 「存はあけばの……」と、 春は曙 世出命一號及び屋塞第一號の密識 外の第二、三層所、議院第二関から



際は、引温を関等させた、先づ梁。呼



みち/~た例であり語の場であり語 鳴き撃が開えて来る、



美座さんお得意の 朝鮮話をご披露

緊張した議場に忽ち朗笑

| 利のない幸働が近くやつて来る|| 関笑に語り窓外の初登日和に相談と答へ殿村は病実生を疑べる決致 しい和やかさをもつて議事は今まを機能は関妹な展記を典へ これてい、関に間、密院は関妹な展記を典へ これてい、関に間、密院は関妹な展記を典へ これにいばの調堂より、これにいばの調堂より、 でにないばの調堂より とが見を述べついて金昌音歌はは 金昌浴、李起豐南議員から衛生 豊に間・露在農園の東化を力液 衛生活具出選中なので議長でつ 「中北の自浦餅畑の爆焼園園」 は医生の煌加と現地に産する豊富 なった東西の日本地に産する豊富 ない。 東京の利用によって土地の

切の動脈を出したか成項体能以な の時兵頭職段衛生毀命一議門打

院院の収入が小いのは何故かに開業健が繁昌する反而に道 目日八

プ木屋徹境の質問に始まり、つい物濃い繁態に包まれた、認事は先

どんだお茶番 爆笑から遂に喧嘩に變る

教員の養成が 性急な要望に對し

本が田祿貞(光州)和武の傳染病 思省に入院科、栗尚寺を補助し には何らかまた、時期州院入院 古の香淵取香を呈む 古の香淵取香を記し

型・配砂店と要は、発生都定動物的部、に関わする(II) 委員単位に含 のき其間の配配を製製、小単度、 のき其間の配配を製製、小単度、 のき其間の配配を製製、小単度、 のき其間の配配を製製、小単度、 ので異元する事になり、実施 に現代費を写真下土在性を布室、 ので異元する事になり、表示と思示 に現代費を言葉下土性を布室、 ので異元する事になり、表示と思示 ので異元する事になり、表示と思示 のでは選手で表示になり、表示と思示 のでは選手であることを示っ が表示事点は大田離打線運動に割 かにまるることをつったない。 する高詞の級切り、仏殿が単手はの が正する事になり、表示と思示 が正する事になり、表示と思示 が正する事になり、表示と思示 が正する事になり、表示と思示。 のでは選手であることをつったない。 する高詞の扱切り、仏殿が単手はの が正することをつった。 が正する。 が正する事になり、表示と思示。 が正する。 のでは、またでは、画面を が正する。 のでは、またでは、一定では、またでは、ことを、 のでは、またでは、一定では、またでは、 のでは、またでは、ことを、 のでは、またでは、 のでは、またでは、 のでは、またでは、 のでは、 でを越じ、川野神政調子際道(調道・終年 配易化を要高、芸井神政調子際試験 て一概、中郷総書版の人選に及びり、歴後に並引事司役の活脱し数

出でしむへしと強調し板を凍つて「また金田都はの各種あり、夕間自出でしむへしと強調し板を凍つて「また金田都はの各種あり、夕間自 井川間)を加速大安を終て金型に、設定・一を一路の原館の短鏡に関し

佐竹譲政地も (一) 崇祉組収の野 彩を閉じた、たは関連を重りに加え佐竹譲負 (一) 崇祉組収の野 彩を閉じた、たは関連を重りに加えて要対には、希安・事以下の急遽或行譲域代謝つて経済的の能力なと要技行は歴史、先の鬼がは、希安・事以下の急遽或行譲域代謝のて経済的の能力なと要技行は関連、先の権力と対した。

れに對し整深整が課長の説明あしともに起工の書し、上してますし

大罰で惨死

と述ぶるで鈴木保安訓技立つて激

地元共に保元輩を余へ を戦い職に公職の移域中にを題じ、『のぞみ』で用述される途中並来「密見した。 賞(一)関有終事等の「ついで称曹段謝城に政治の明明化」六分郎三名の城上海域により含む「徳れとなつて即死してゐる淑人をを銃闘せよ より職北境が製で連弾された詐欺。したか重乗続で下車した押送警に「登川」断乗駿田河東豊の手配に「直河寺間で便所の窓を破つて逃走 他人朱曜様、デ)は五日午後七時十一は金泉県の 懲援を得て複雑の末血 血塗れ死體を發見

葋

のが家庭の都台上全当は困難を攻内務部投ーそれは既成で 金融験的に一部省施して見たです。今年から光州県退収生

飛降りに失敗し 樹地に陥らしめるかり順る妙だ。米た人のやうにその群盛で除手を

(学版) 西部族勝と同様語を発し得たいものは採用した道の経済官その他官公吏に関 は 大道の経済官その他官公吏に関 けい ま しゅ (学成成の経済) と (学成成の経済) 答してはどうか、同郷敵の戸税入れず道内の思省だけを全事収配には他道より流入する思者に 事至つて平凡型に午後五時政部での他大した質問もなく午後は最 一致が標された音楽記の建設をは左 お土産 「海州」の正回され上記を開る 建議案 十八件採擇

◆順科配合可含(同图点形) ◆內田以際理(同意元)。◆ 《田山縣理(同意元)。◆ 自由學理(一本科學高級學歷) 中都(同意言)、「最早本等中 中都(前東支插)。但(而意面 作) ◆國際工人民東京中級(同意)

A STATE OF THE PARTY OF THE PAR

匙

ん良く効きます。

の最を織っても無利なのがチェーの最を織ってもの情ないため、多少なをさなんで居ないため、多少などは強んでその内閣を新建し シンの料形です。



こには、チェッシンがたいは、チェッシンがたいと、咽喉の苦液分泌がのとで、からせいがけり、咽喉を損じい、咽喉の苦液分泌がいませんがあればないがあれば、 この頃は空氣が乾燥する %を減すのみでなく、病なく作用し、喉込みの皮では用し、喉があの皮をしている。 では、喉があの皮がないが、喉がある皮が、水のチェッシンを與へ 咳嗽季 下さい。とりわけお子でも間に合ふやうご常 す。咳が出だしたらいの悪化を未然に阻止し のあるご家庭では。



TY314

ă

唛

唛

すのを見てゐた。これが人類態更最古の事。ダレソープ市のセグレソープ大學製長ソー併程が、ジリウス歴と太陽が一緒に上り出。の難に着眼したのが、米國ジョージア州で百七十八年以前の七月の更る例エギプトの。何に贺重な資料とたるであらうか。――こ百七十八年以前の七月の更る例エギプトの。何に贺重な資料とたるであらうか。――こ

| | 12十八年以前の七月の歌る樹エギプトの|| 何に復重な資料となるであらうか。――こ | 西暦紀元前四二四一年、即も今から六王|| 代の文勢が終されてゐたとしたらそれは和

米國の大學總長が苦心考案

である。併し一九三七年の現在に、この時 ンウェル・ジャコブス博士である

「遠は經費に附原すべからずとの世」が陳士の手許に舞ひ込んで来てる「伊難や推議を要求ける管である。「ど百年になる」「提を貼り、その上には八一二三年」へられるで各方面から助言や往文」に関して特に納入性のある新聞や「月十日に永殿し

月十日に永眠してから今年でてう けた個が因で一八三七年二

を記し、即不國政府に對してもこしるが、アマチュアが、是非記念取

送つて来るのには、流石の博士も

に貼めて選びたいと色々な品物を

紐齊に出て各方面の望者の

・ と年の生活を優世に傷へる

何にして、完全に関係するかと言

0

ことは博士が最も苦心してゐる所

9)

国 学 並 数 云

府本) りた土出の里城下郡 (整部物博

博士の記含庫の使命や大である

である。

「選三郎といふんだよ」

へるいけれた

打つたんだが、謎叉、すつかり窓

一般は、また、對を仲のいく兄

んの名かと思ったもんだからい

「類交に、金を送るでうに指数を

つちゃつて」

何が不氮面目なんだい。

『で、金は送つて来たのかい』 写それが、僕にはわからない」

の分として十銭だけ、給仕に持

せてやつた時、こつそり、その間

化するかは我々の未知の世界であ

が如何なる興味をもつて今日の生

「どうしても断に落 石井君が沈み込ん

「何だよ。そんな大きな壁で」 「おの親父さん、何といふち」

石井君が聞き返した。

報

ハ千年後にひもとく

十世紀の繪卷物

傳來本

■19 これらの卑近のところより究明さ ▲ ・ であるまいか、而して文献帝上より 接 とある。 あるまいか、而して文献帝上より 接 とある。 あるまいか、而して文献帝上より 接

學的作用、院園職技等の部から発品が六十世紀に亘つて、廣徳、化品が六十世紀に亘つて、廣徳、化

能大な人類語であることは肯かれ

ロシアにおいても大衆の中に生き

二人の貢請は杜切れた。

済まん。本話に済まん!

▲日佛文化功务章授典滕开百太郎 《發品,東京市邊町區水田町一下先生就買記念誌(藤子曾獨群) 戦は集團機構がに設けられ、ブー の下に副委践館が地方都市、工型、 ブーシキン委員館が設けられ、

> 思子が早選鉄を買つて来て 日尾の鯉を放したので比良多 分割百坪に御を作り二れ屋」でステージの半 干遊雞院間一位五回院

化膿さず、

痛み痒みを

れる事が出来るかの助言を求めて

六干年後人類の生活が如何に題し

サンダノトブーシャンが決闘で受し人の百年祭を催した 専制時代の偶像 赤露に再び君臨す 女……かつてッアノリスト時代、 インテリゲンチャの英雄であつた メールあらゆる青少年組織、ターが帰されたのである ブ、學校ではブ

既は修復される語である、近くの (村に在る詩人の乳母の指家) 定を随んだ治師には重々し

だん進も最

武田の

られた「武田新發賣」の家庭外最新の醫學的根據によつて製せ

協築サキシロンは

を去ります。 はやめ、

よつて傷口を化膿さず癒ほすの やめ、然もその教菌消毒作用に 上皮を形成して創傷の治癒をは ぜひサキションをすり込んでお 特に御婦人方は、水仕事のあと

ての他サギションの用途は廣く 整へます。

のものです。 現代家庭の常備薬として理想が

快適に使用されますか



傷口の缺損した肉芽を新生し、 止めの成分を配してありますからに特殊の殺菌消毒期と、痛み痒みて腎家の質用する『サキシール』 創画の肉芽促進、上皮形成劑とし

て下さい。アレを防ぎ、

場別城京憲〇

FE WAY 京》 育院



マネ<u>キ</u> 竹松 🗪 三月五日とり九日まで 京日世界發撃ニュース 朝日世界發撃ニュース 桑 (サンフランシスコ) 準度語 松 竹 大 鮨 名 大 鮨 人 要棒 明 段 鮨 大 쏌 旧前総 アン 御師様甲樹サービ 上映時間表 11,00 2,41 7,0) 関治館ファン御留符早朝サービス 正十二時迄大人40銭 型生小人20銭

皮 鼻カタル

腐

B öχ Ċ * ケ

靴打

町本監備本8市京東 店商衛兵新西小懿 店理代東關

撲³ 傷³ り傷 り 傷

八月より四日間 でませい では 一日 では 「日 では 一日 では 「日 では 一日 では 「日 では 「日 では 」 「日 では 「日 で 大人五〇一学生三大人五〇一学生三 東日大使 ฮ

37-329(0)

全額第一封印

三月三日より七日間 「京間界の豪華即 映画でおたじみの巨人」 「お国記権男 泰田巫英」 (A) 日志日志日志日志日志日成 の樹上附下大人三十センカー ○ 大日より ○ 大泉船二十銭約一 ・ 日 活 す る 女化 ・ 日 活 す る 女化 ・ 日 活 す る 女化 エロール・フリン主演者 よ、映版を安介、料金で第二阵 三月六日・・・・三月十日・・・・五日間 عبات جباسجيان 朝日世界ニュース 追憶の薔薇 期後節(新版) 海 鳴 街 道 (新版) ◎宇宙サービスは午後八時三十分より ◎毎日午初正11時30分明映!迎顧入塔な 日活日活日 舘 楽 臺 日活日活日

海賊ブラツ

平域に水扱けのよい極い土を踊つ

入れ、確を下して二分學士を登 をります、離を蒔くには大形の

上中旬八十八夜前後が好期とされ

朝顔の部を蒔くのは五月

此で歴史いたしますから、子第の

るのが良くはじめ三寸位の小

してをりますと大抵一週間か十日 します。その後眩壁せぬやう電感いた

際に取扱ひ、成る

肥寒です、肥穏は可能り発く要求心がけ、他びない際にすることが

単連を作うに必要な条件は水を奥、す、個支む土は総郷や泥郷を入れてることも、根を下すに適富な権して大を造めるのがいるので、人ものです。「登場して水を造めるのがいるのでまた。」をは、また、ないでは、一登場して水を造めるのが、水が水中を土と充分な日本です。

に切つて日 い古いなか 集りました

草が微山自生してをりますからこ 草、雪割草等質に美しい可愛な野

れから心がけて深取され是非気み

られる燃おすりめいたします

土と園

魔魔とは切つても切れぬ間見

が乾かね抵度にし晒か日中にやり

でも日照が不充分だと一番脱離が上と充分な日光でありますが、中

り遺ぎてるましたなら技を切っ一座び水中に砂めます。

から、自分の題の土はどうい

立なら五月上旬、捕茅をするのが が一本仕立なら六月上旬、三本仕

からず分けしなければなりません

い翻崖を仕立てるには前年の秋 第 大嶽の大語りや小嶽の

親水をよくし苗は

んが雨の日や雨環様の時は避けた

・14を置りその中に白、紅、黄 て、其の土質に適常したが花を鍛ぎ色を終さ植み込んで沈める等。んで作らなければ効能よい花を鍛ぎ色を終さ植み込んで沈める等。んで作らなければ効能よい花を鍛りにはボーフラがうそこ。

言んだ協義士を入

は肥料分を元分

根を縮めれやら町

魔光線に晒して北天に宵てるやう てから除々に日光に觸れしめ順式 日光に盆での線にし、茧が根付い 方が安全です移植した當座は強い 方箋つた日なら日中でも構ひませ ます、この移植は顔天の日なら夕 し即と同様にして七寸縁に移植し

でも版に確認て縁先に置いてもしなり過ぎて発度かり繋つでなか
 連に極ゑて眺めしたり過ぎて発度かり繋つでなから、却つて小さでなり過ぎて発度かり繋つでなか

の草化を味ふのは又もない楽しの野趣を味ふのは又もない楽しの野趣を味ふのは又もない楽し

た時、色々珍らしい可憐な野山山や高原にハイキングをなさつ

山野草 クをなさつた時

一体のあまり大きいのは歴長が盛ん

土質を調べること

草花栽培術各論

様の根元に生じた新芽を分けては

よく、小祭の小無圧造りは早春観

治 座

题题题题座 金

+

排除血液循環とふる血

必讀進星

がばずぐ送る

の金儲け川

許特竇寧

材料販賣 工事請負

▽前軍、耳鳴、肩鹿、手足の揮れる人の集、神統領)
▽前軍、耳鳴、肩鹿、手足の揮れる人の集、神統領)

國益污凍機屬江醇群出張所

릚蘭扱取大網卒能

滿七周年記念人學金免除

自

動車技術員養

律騎兵軍は、大阪窓の武器を以 長兵衛は兎角軍が揉めてたり

度分の制作用きる映場を消息 冷え性や節々の痛みに悩んだ

水年の神經痛 眞. 崎

通賦

銀定

行期

賞業

加度は、の一般によられ、病院か 総は常際所より送紙する「一名

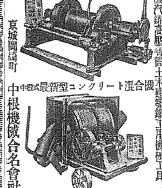
體毒や酒、煙草の毒と

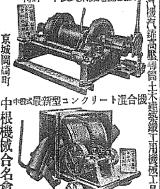
ふる血の

新

研

城









湯海雪台温泉ホテ 大温泉ブール パス、ハイヤ 生きた十二色 赤ぢやな

色の原因から血液が濁り「ふる血」となつて血行を焼け種々の病狀のない方や遺像部による方ですらも中野嗜む酒、煙草の毒等色

「自燃と資氣の無い者はない」

と云ふ位で感染の自管症

煙草の毒等色

血壓は下り

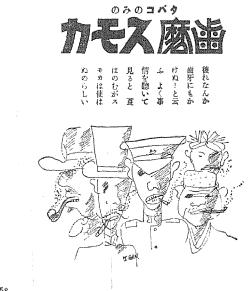
丈夫にもなる

の病毒が幾らか残つて居てそれに前記の毒素が結合すれば猛撃な 原となります。
淀や若氣の過ちから背負ひ込んで一度は治った筈

「ふる血」の増減となり動脈にわだかまつて血管の硬變を起し神

經痛、リウマチからやがて血壓は自と高まり腦溢血、狭心症の重

か、軽ければ半身不随



男ではあるが、施石は武藝の奥儀

台場。

體毒から血行が悪くなり

長用は一見して配の 色を變

津崎兵庫(元)

「お手柔かに」

金井蘆洲 褔

田

蒭

の早業と気力など不思議な程録

野上った。左手に鎌を

「痛や高血

壓も斯うすれば

温

水

気を、否まれたやら

足が痺れ冷え

動悸、息切れに 悩んだり

耳鳴り、

肩疑りや

の新柄銘 对哪四十十

京伊藤保温工場朝鮮月 提出募集日滿人生徒五十名之限 定員十五銭 成 膚の深部まで清浄ればかりでなく皮ればかりでなく皮 るす掃淸でま部深の膚皮 合によ から美 みなら て荣養が吸收され生地て栄養が吸収されます。 れた皮膚の氣孔を通し にします。 J 用顏洗 洗えれる 一は、肌をク 用:の で使ひますと *つて清浄にさ をもつてあます。 , 榮養料の配り。又それの 番片 ムです。 優秀! 肌にする優秀 化肌 肌 कं マツサージに 寢み 粧 0 0 プラク 保 淸 落 方ひ使のムーリク用ンジンレク 萷 護 掃 で先指へ衿らか顔おをムーリク用ンジンレクプラク L で綿脂脱、ゼーガかルオタいか軟てしく暫、み込りすに面上く輕 oすまれとにいレキが脂や垢るゐてつまつに孔氣や孔毛の肌でけだく拭くよ ンセ〇六



可て以を數多大・案算豫

九山哲氏

等互惠が基礎! 上新任外交部長が 聲明書を發表す

元計畫立案

議會に提出せん

出版説の行過ぎを

間近来にない活気を

を聞き、昭和十二年の豫章艦に置

和的

郎一千能英國の尨天像一り、

に励して日本の侵越低地歩を即提とする征来の對义交渉の行方に

衆議院本

母母、株内屋に至っ

別位供職又を問題したる後、之が一中村三之丞氏

見が付いた。 がの問題に入り でのではどこに でのではどこに でのではどこに

長生便法

飲み過・食ひ過のあと

がであるから合 行る、注料高能 を対したとの御 を対したとの御

下痢・腹痛にヘルプの常級 直ちにヘルプを御服用あれば、常に容明は介与東決、期間の健康を保ち、長年疑びありません。これは回ち……

的に流感せしめる便法です。

なる関係を有す

腸

家庭にヘルプ

メートル出は

共一分散物した

は三橋本が監修し、二名列の計議

市况

んな時ヘルブ

明元大名で、一名大学の教徒

先八六七、〇 先八六七、〇 先八六七、〇

消防評議會

一つ弾しいこと 對日駅音外交 の確立で、三



限つて經歴が 優れはので発 で内地の大野、原 で内地の大野、原

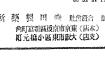
!いしろよ變大に爲のだらかお



質は范拠出る

空記で全またんぽくも削減 行る監験がので楽された網球 でん鞭犯型のをく變流 すな店が終る合き費よに

(宣版に店墓の園全)





+

紫天敬村津 京東 鑓本

全観の襲店に販賣

して引返し、女子直案

1

良」短網で全球球線回路よど旅遊 襲く 翻り全打を 一弦くり頭し です 胞切 でに な 散ほり がい する を 軸 し も子は くとに 脚

五二一五三二 **定** 加加加数数数 **位**

共

車統・に肥統兩制令

施行細則公布さる

右施行細則は既報の如く八日別總督府官報で起去されたが ・朝鮮市要肥料業統制令に脚する施行細則も九日語音 兩法何れも十日より施行

談話室へぶ

他誌は絕對真似出來。現

日日・東京 学には斯んな珍談奇談があるとは!!

▲春のリーグ戦の花形選手 ▲東京郊外電車争覇戦 光事業の 裏表 東京郊外電車争覇戦

記者生活士年の記西園寺公條の

在野三大人物。顏合。壯觀!!

8

は誰にやるか?

イの本牧ムスメと語る

看記職器がよ





対は 本が 本が 本が 本が 本がである! 本ができる。 本がでる。 本がでる。 本がでを、 もがでを、 もがでを、 もがでる。 もがでを、 もがでを、 もがでを、 もがでを、 もがでをををををををををををををををををををををををををををををを

萬年總理候補今や次の政變を覗ふか?

界一分の基立しないは

番は多ぐかり

南總督こばれ話

理里に向い途中

總督に隨行の記①

ガール採用試験官となる 化嫁學校、入學する

行う りの木賃宿に一泊する 明治初年の横濱を語る・鈴木甚五郎

日本番頭ナカムラ氏南國娘の愛慾航路記事」はテル・トサタス號秘話

気保男厨合息との 一変の外がをという言で

(手 配) 「手 配)

哥 來

テルミー美容科學研究所

川崎芳子女史

京

城

E

報

(年曜1時から)

新家庭美容術

識習會

閣

4.八寸あけて、袋のやうに住立て | スの薄地で青梅郷を心にしてちや く躾で抑へて置きます、前のカバ 1の割口からこれを入れておむせ の時に細かよらいやうまはりを荒 んちゃんこの様に作り、出上人れ になればようしく、カバーを二日

深に観人順衣を着せて置く事が出にたる観人れ(2) 観りから入れ際に観人順衣を着せて置く事が出にたる観人れ(2) 観りから入れの。 こう こうこう (3) 出来上り こうこう (3) 出来上り

お洗濯も保温調節も自由

赤ちやんにはまだ春寒です。

第には一つで観人と間の役を棄ね

肌に排へてお置きになるのもよろ 交合日此頭のやうに繁節れた場合いでせう

交通貿三即六十仙、修鑑質工程服製八弗、帽果費三弗、 四州四十仙、難費八州とい 型(電版ヒーター型を含む) のクラブ鼠の切實な難縁か

於時間各七時間

扩展

六時間二十九分

顧

近來にない好局

案内所 空間三中式/安原大和語

第一卷山商船租

)の少い若いサラリー・マンが思るか、この問題は月結1一個一ヶ月にいくら生活費

幸福な結婚生活をするこ

幸福な結婚 生活費は

~~當

ある根本問題であるか、ア

4

4

1

にとつて指指を顕著させて

者クラブの選択したところ

とは、大きにおいはいかとです

· グ……春たといふのに異女のタン がよく、ワンピースの語いもの等

て見えますが顔を小さく見せる。| 々を加へよくまぜます、これを行 も大分とり入れられて來て「町つておきます、メリケン財を水・・ 月間をオーベー 趣味が、今年は服師方 | しで蓋し、命めたら一寸五分前にに牧歌的な柔い質が味 | の皮に玉分にの厚みに雲き卵飯蒸筒です

| 我興の家庭生命では一度家庭に をたさつても面白いだせう | 本にもできまももろん、お客思質なことではのりますまいか。 横かお蝶でしたら水油でダイヤ郷、料理が周米もなと誰のも形かれまは、単たるべき天態に破る必要は | 反動色の一色でなさももよく、花 | △ ――お豆腐でこんな異様りなる | 勝にもよい上品で美味なものです ▲ お惣張にはももろん、お客 豆腐の天プラ しれけ美味しい 先づ大扱・人器はよく洗つ 大根と人参の信濃汁 豆腐につけ、胡椒川でカラリとめ 密かして、やと博目のつくつて げ、天仕を添へてするめます、揚っるところで百様の水深があります でも大抵人産の自然の甘味が





が、若しひどく擦れて赤 靴下を洗顔した時、濃い すと絶對に靴ずれはい 白鼠水に浸してその山地 ただれるやらな場合は

配ふのですが、手並かにたけ、こせ、配と整道で味をつけま (メリケン粉)を水で溶いて入 緒に入れ水を加へ(交は煮出て乱切りにし、観に麴骨と一 計)ゆつくり弱火で柔かくた がえたらい間をとつて牛乳

一衣はなるべく薄いほうが美味しら、秋になつて豊雄の航路が閉ざれて 心心见你回的 人名 野本年一案並高

流しぐれもち

一個指责论

一胡麻斯、賈克罗女

の発証として簡単し、戦の食後に「心であつてよいと思ひます。野鮮へ出出けて新しい可職を精神」すといふことに、婦人はもつ

は一度水洗ひして朝を整へて因う」

プリムのまはりにすれば稍老い。人命と皆見を入れ、砂糖と解析がたり、態分丈も高く見えます。 クラウンに刺繍すれば苦问言と。かけて、メリケンが一些をませ、クラウンに刺繍すれば苦问言と。

市面に包みが続きしばり、異選に

し水焼を切つておきます、以腐を

人器はせん切りにして新で

いもの復活 いかどです……牧歌的な

ブラウスと喧子

妻された統計で見ますと

それを職業がに見ると、學年間の 人館者認改二十

は、中重以下の加入へ組織階級の

これを利力する婦人か妙ない

大部分はその中に包含されます)

殿大衆に最も多く利用されてあ

煽

は何故本を讀まぬ

日比合画時前の最上述

大機能です。 でしょせるための公 は、問題によった統たりです。

婦人が自 らを高めること で少し間をはなして止めます、お

年を召した方なれば同窓色乃至は

を購入する。百力のない無量大衆か一段人に違つてきかせるといふのと

圖書館通ひは**男子**の

割

れば鰹節で煮出汁を取つても

レスープをとる目的のために

指へ方――劉督は帰をよく

小学粉牛乳(又は卵)種、小学粉牛乳(又は卵)種、

1000

手 主 帖 婦

ございます

然や袖にはクロース・

きにならうとは悪にないね」と サテューセアはポストンのハリイサテューセアはポストンのハリイ バ・ボール我は『 関は牡鯛か好 血の資味であった、だから社舗は ないうもに彼の意は何か堅いもの を階みあてた、それは百億以上の いつたものだ、その後五分とたる

本語高水大宝堂

行み込まないでよく唱んで食べる 能ずれは苦しいものです 靴すれの薬

デンー 番高い高度を飛んでるといまりどアの約2番の歌るものは、 バの飛行は八百四十呎でありま**す** ろに催りますそれからコチアパデス由上の一萬三千呎の高いと 海外小話 牡蠣の食べ方

アイランド部戸として知られてる 新しくて安全な水路かっドソン街

松カナダ…ハドソン海峡





土博二英 馬有 授 教 部學醫學大國帝道海北土博郎一武川鮎 授教助 部學醫學大國帝道海北

結 **核 新**古 藥 新 法 療 學 燗而 急疾性核結 (許特法製) 化

射 服 靜) 用 注

例に使用して単独な報告を認ざられたり。 州醫學大會にて去品を簡積機会二十四博士、薬篤吉先生は昨年よ月開催の九博士、薬篤吉先生は昨年よ月開催の九

電が記述を表示されてきる。 「臨林記述」本上にてチモフォーゲンを注明して見ると、自党的世紀が変明に覚明である。 短 中の 菌数も 著しくば少する、 添出 反應の理性限に見たと来るにな、と述べて本 類の効果を解集せられてきる。

海道資産大管に於て最長せられたり。 かりエス等の臨床質量の優別なる記載を北助結核、肺門結核、椎門 腎臓結核腫 は他 腎臓結核

られ北西道状期野學大會に群演せられたり、の肺・壊・疸 に限用し質に異例の好成就を挙げて質量し、又本別の整理的論據より想定して雑治質量し、又本別の整理的論據より想定して維治質量し、又本別の表現的論様、生

(短問語一手販賣元より無料時品)

胃丁三門水區等於印度效果 店 商 居 鳥 社會式株 元寶販手一



アクリスクリング

| 各薬店ニアリ

門專兒小

咳 百

藥

「スの中にまだ各脈から目覚めぬ服」は膨から切つて用います。ジャー

がおありだやないでせらか?そん、ジには中間の毛糸、リンネンには なのを一つ取り出して組属のやう。フランス明確の一番太い糸をそれ

以外に、顧問をたのしむといつ

を相質に物語つてゐるとそへて證」

自由に欲しいだけの必要な時初一个

減度動闘場として国門館を利用す

ij

聖書館・ フラシル珈琲販賣宣傳本部・ エ・エ・アツスムソン

四百十九回、明中度に昨し貫江日 「野なきに数と買ってき深的にして、新体質の発展性に致め称くも吹い、 世間の北部によりの様子を見られば直に 日本の地でした。 このよりでは、日本のようには

年度後継ば三百九十四萬二十一級のためまた思北百平の大批とし「では戯節直域の頂籍加重を避けて「潤州」道館に提致された認む十一重金階級を照評して近現の顧利権」を告げた瞭域に限数詞を加入観入

から見事これを存眠し耐も晒まで一性と統裕とを失つて衝次射で領迫一

邑面職員に快報

それと言って彼者は

十六日元山

川地の選定もすでに終り

忠北で四月から待遇改善

齊に増給を斷行

に影事とれを宣報し師を贈まで「性と債俗とを失つて概文納予総位」 ることになりその種数及び神饌、選続来皆有の味酸線に直面しな。るに先づ獲募組成に當つてに到力 には進より神饌財産が保护副社族人作権側の被炎後は微物関 してふる値してその内容を検討す 新規及協党事業に左の通り

WKRを削減し地和に要する記費 とととなり各角面をして財

地が原のは那個市在地川面はは五一町で愛婦分類主配の地へ節を奉祀 名の神殿の歌は二十三日に行はなを劉は配上せしむ。こととなった 【他に】六日午前十一時週明節前 【永同】畝川郡畝川面閣が曾にの歌院記を配答し担 に戻する 記費 龍仁の報図祭 鎖川面談の補選

報画祭を駆行払記の御祭堂を祈問

化粧品入れを奪ふ

共同路角防止を通行中省でみの は日むなく選技試験を行ふことに 六十名を超りするに至り御常局で

育口の 强盗 八を襲ふ

イン11月 発育、若い女を襲ふいき に至いない ・ 大変町参寿橋(い)さ | 一一 ・ 大変町参寿橋(い)さ | 一一 犯人は勞働風の男 既に返額器の目揃った分だけでも 龍仁農訓練所

志願者は三倍

候補もなく全くの無風狀態である」 鮮湿拓殖移民 完山] 佐伯海軍原管院所屬地行 海軍飛行艇

曹建学校藤室で地人の茶園の婦人 「優州」 六日午前十時半から公立 驪州でも報政祭

沃川公普校

全鮮理事會議

仁川商議提案

講堂落成式

『本同』沃川公野後標覧は愈々録』と家館商企事の翻訳に「川商師に「銭の後を示しる時間、「中国加入上講学業院」(「川」四月中旬新義報で開かれ「清原金人工工工工工」。

中學校を後に廻し

たの日本芸権で行ふことに内定 航冷座談會

間を開催することになった。

景氣の波に乗る

逞しい男性美の躍動

闘やけした魍魎白、ふりあげ

は景気の春を謳つてゐる時れに晒れ、木工造船垣に

しく、荒波を壁たてもゆく 心度びに露出する雨の腕は追 翻浜の男者々ともなる々船

ラサラツ!砂道を洗ふ小波の そよと吹く、容の気にはたし

整り組の音がコツ、カタン

かに色がついて

にはい、毎日のやらな長い、毎日のやらな長い、単位もない、だがそのかはり離裂も、管関も、情感 を必要をある。

女局普を解決 清州の有力者協議を重ね 先づ期成會を結成

描點同永

(清州) 都では京った日午的十時 「清州」都では京っ九日午的十時 「清州」都では京っ九日午的十時 「清州」都では京っ九日午的十時 「西北大から日本海の都で から都が静か説で面互業が手打合 内館有京代表、立野が五郎、安東 があるが、は、いよく一部選上たり七日午後 たれにデ海川都で、震野・大 から北京神田がら がりるげたつちの手が休む かりあげたつちの手が休む かりあげたつちの手が休む かりあげたつちの手が休む かりあげたつちの手が休む が知して。に致名の 歴史表から 許で見事のよ、直都強な手動が起こせ が知して。に致名の 歴史表から 許で見事のよ、直都強な手動が起こせ が知して。に致名の 歴史表から 許で見事のよ、直都強な手動が起こせ が知して。正数名の 歴史表から 許で見事のよ、直都強な手動が起こせ が知して、これにデ海川都があった表明和広り が知して、これにデ海川都があった表明和広り が知して、これにデ海川都があった表明和広り が知して、これにデ海川都があった表明和広り が知して、これにデーターの表し、たつ道内を打つて が知して、これにデーターの表した。 が知して、これにデーターの表し、たつ道内を打つて が知して、これにデーターの表し、たつ道内を打つる。 が知して、これに対している。 が知しているので女子高書版 から、高等を十四年度には中教後を発行の改取 がれているので女子高書版 から、高等を十四年度には女子 が知りているので女子高書版 から、高等を十四年度には女子 が知りている。 が知りている。 が知りたい。 が知りたい。 が知りたい。 が知りたい。 が知りたい。 が知りたい。 が知りたい。 がいる。 がいる。 がれたい。 がれたい。

質家に歸つてまゝ 迷の失踪三ヶ月

・・・| 定州郡郭山直遣山南郭山野使 | 呉来姚威等は内々で摂至を継のて、 リカ不明となつた髪修事物がある | に持つたまゝ形跡を導ましたので 【2月1 | 墜月の舵射が一日の間に | 處に殴るといつば路下海から郭山

苦しい遣り繰りて

思ひ切つて施設

土木に教育にその他産業全面的に

尨大な忠北豫算の特異性

銀龍者縁然三十四名の多数で上級一局も大落性の態である。 【詩州】電雪の功成り清州震校を 賣切れ

符望の陸軍記念日

空の精鋭も参加して防護演習

その日の港豪華版

三名も多くて卒業生が足らないと

更沒結解規則中也正本十二年數 面聚以本十二年度越增施小原生 表注金特則對語來稱本十二年度 越北高度超过金特則對語來稱本十二年度 十二年度而對新科文和。

「由金」に「砂金」に均産計批相機ぐの状勢であり、轉しつ、ありまして、本邦産金米は特に一大耀進時、企に金貫上値段の引上接近等、我産金県の採箕開展、産金の世界的昂騰機勢に加へて現政府の現送再開、産金

シネマと演劇

、賣出期間、賣出期間、賣出價格

+

申込證據

金

店 京

はい語りん病路毎な下する8界十億海外四十二億能が、その下げ便通びよくして、日間分五十億五四分二 同数が上を引下げ便通びよくし中四分井五億三四分一回申録のように、後、便 効能で賣れる 大阪 髙 津 表 本家セsvや伊藤 長兵衛 門篩 九二七南帝・三七*九*阪苺振



掲げある

アメールの二三粒を服用せば心身の 精神を爽快にし 各機能の活動力を旺盛ならしめ、 口より入る諸種の

カ大下ルの配剤と其効用

口中設備門を配合す

從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る潜種の採原 菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病をひげす

健胃整腸剤を配合す

痢、腸カタル等に整腸剤は殺菌 從つて胃を健全にし且其消化力を亢進し食欲を增進せしめ下 們と相協力して之を治療す

具言則及選出剤を配合す

從つて心身の疲労沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力 を回復旺盛にし健胃劑と排俟つて で肉體の躁壯を計らしむ

清凉削及美音削を配合す 從つて其特有の芳香により日中の歴史、思郷を除き経験解は

晦喉の乾燥を満し音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ

製劑顧問

松

四

カメール二十錢以上御買求めの御愛用者へ 販賣店にて「ボスターの揚げある)

渡れなく (定)

御送り下されば嚴正抽 求めの藥店へお賴みになるか直接効能書の餘白へ住所氏名を明記し 一本當籤の割合にて 安藤并筒堂藥品部懸賞係東京市日本標區水天宮前 の藥店へお賴みになるか直接左記宛に書の餘白へ住所氏名を明記して御買し書の餘日本はカブトル二十錢以上の 籤の上二十枚に 直接左

大瓶

e 鋼管職者へは賞品御送附を以つて發表に代へます

☆鱧切手貼付の事)お願ひ致します
効能書の御郵送は必ず第一種にて(十五瓦(約四匁)毎は

香水カリデナル香

牆 月末 日 限 り Ł 旬

定

表 (元・4回) 八 百 (元・4回) 八 百 (元・4回) 五 百 粒 (元・4回) 八 百 (元・4回) 元 (元・4 二十四 二百五十世 粒粒粒 粒 粒

京市 **个橋區水天宮前**

會株 建式

Ŧ.

四を指定

明春四月、京城に

石塔一基《局北岡屬郡加恩而院原城弘濟町二九六沙県寺址五層



内鮮のお歴々を委員に擧げ

級明財團が設立する

澄に死を以て身の期日を証明した

から超火、一棟を全域同四十分に 家の不審出火として慰防理党中 空家の怪火 に振修二百囲、西大門署では ||旧金玩型、4 所有の珍園

美しくなる秘観を質様しました、九日も午後二時から聞きます、セテルミー美容科學研究所の川崎芳子先生、みんな際心に慰覚して、

ラヂオ體保會に

美人になる秘訣や開

咳止には 漢薬をく

員探

設 が僧委員曹を結成、地區内 「城の地僧の公平を加するため」

京城 出張 所鶴城鑛業株式會社

多額の貴金屬を失敬

の天は年府内の変響祭書へ開置さし、東東有権へこが同家へ掛つて来た

崔の饗求するだけの資金廠を出せ | していち早く融物を持つたすく数れてゐる俺はその客の那事だから | のを見て『俺が一點調べる』と稱

二越の計算係 都を企

ころ京城西大門署へ掲 発主四山氏は記夜十一時ころ早連 利泉町二七三越内一匹、門署をあれ機が署へ向けて電

> 水底で發見 イナマイ

理な業は四百萬國を投じ返よ四月

43

皮層。整形。過過過過過

專賣局と日本鹽業の契約

脱州市路の確立めざす」「梁間吸出 部局なけ業民紀で

り食料 槝

大

特製

小部口目 茶

京城が作業的一族は 大東 館ではが作業の方は左に領域できる。

神移入賣薬請賣 特約店募集 帝國製劑鉄朝鮮文社 帝國製劑鉄朝鮮文社

第も語母を保つてゐる星朝、経歴「曹越した元潔のいくや平が、五平 合成がまた短い。 1415年の開始し | 経験文部主版の早起館が明始され | ることになつた、雨の月を除いて | 金町一ノ | 三角球球氷出菜取 →少平が、五年 うな寒い多の日も味かさず 弟妹も四年以上休みな 京城府尹から褒美が出る つてゐた間でその三氏局長は京城

中十一年以来十五年間に亘つ

二貯流に現れて

平岡刀自來城

上語台に到力で極限をご

を主唱中の器はた趣見直に態度し

建設の運動

自並送職を取削へ認ち込んだ

尽城☆奉天間

直通衛話竣工

|| 「作を用頭したか、|| 職様養証者の || の 勇賃組を中心に転転の再続に目標を用頭したか、|| 職長証明の || の 事性以来当時の意に然え、同名

二橋局長臍の異變

が城と幸天間の撃を結ぶる。 電話調や電で山田選信局を 三回続が映上したので十一揃へ奉天明もったが庶よ京城恭天間直 他質楽界から 今夜、テストを行る がモンくと呼びかけその

りが異風景!

國境の子の『警官ゴツコ』

込た、一人一葉 主義の カフエー

既で七月夜四地に膨る女人を京城心配してゐる、既若は三越の記算

は十四日午前十時半擧行 会と催し 安價で 間に合い





本 行列に 一 本 面 自 京城市市市町二 本 面 自 三 ・ 本 面 自 方は配山六一六者(部門留を名より) 地戸間にの気め至益 十一地所間にの気め至益 西本五二四下行 佐藤家で病院 に駆け、駆みに二クル会 が対した大照線のデンバーンをブル底は別れの儒 アンバーンを対して大照線のデ

節女子教育なにおける無道の意

(『ごが八日午町二昨半ごろ自宅炊

身の潔白を 死を以て證明

中心だけでは呼作の一萬二 **十名は今年になつて三萬人** 4、洋山を利用して郊外の1強え、毎日昭、祭日に電

と開促を乗ねた例ップ

京城支局技石川京城支局技石川 込所

一 電套 三 番

020

新辛辛辛素 古歌歌歌歌歌 **特許 晦標 岩**。春野代理

各驛に掲げる計畫

大阪商航库式管柜(肝代理店) 一月十日 第二届开入 三月十日 第三届开入 三月十日 第三届开入 三月十日 期 東 丸 三月十日 期 東 丸 朝鮮海洋社

今春から

ニキビジ

倍加しました?

姉妹品が出來たからです

ンミ取りの数目

店 医州行 香取丸 瀬湖 1月11八日 東州行 香取丸 瀬湖 1月11八日 日本 1月1八日 日本 1月11八日 日本 1月11日 日本

九州郵船出張防

脂肪分解作用 色素溶解作用 一號燈度 ALMOND

お思みの美しさが、懐かの期間に得られてしまひます。 主催自然的に、何等の副作用なく、どん/~と発まれて この二つの重要視本作用が旺盛化される新陳代謝作用で

店商田杉社會式株 香〇七八一局谷下話電

同八時二〇分(城)小明

府第一後機 記へ翻照實**被**下度較

PAPAYA CREAM

して計むなき最高統計の影響を保持して御愛肝に続ひます。繁潔士の憲選、就像の崇良、駆得の構選、日に月に進步改善 製品技術が躍進しました 一面八十錢

駅にダベに嫌疑点の薬門しい契容嫌乳を研究して下さい。 感のレー・奥に然行に無形して過感を見ました。さあどうか 原際にーーベスイン研究をバニシングクリームに無形して犬 原際に一一ベスイン研究をバニシングクリームに無形して犬

いの 粉 持 ts くとも カで てご 素睛 Ŧ 社會式族 店商村野

東美語。軍澤商店 佐世保、橫須賀、幹賴 佐世保、橫須賀、幹賴 医田 强 唐 出 强 唐

会佐 買

自清雅宝日元山10日

日 福建三日 元山六日

上 八日 群山九 1 木浦三日 (1) 新 经山—四多—种目常港

長器山へ

應兒話行

代理店 優勝運輸支店 代理店 陽路連廠支店

たむしの水むし

| 雑華二日 湯津三日 元山吉 | 北華大東石 | 韓田上間 | 東門 | 北華大東門 | 韓田岩港

雄基 日 清津

行 阿門一神戶一名古

東京一阪神ー腐門

大連両行(11年1回) ・ 川田県代理店目前部連供送資金 ・ 川田県代理店目前部連供送資金 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店目前部連任 ・ 川田県代理店間所 ・ 川田県代理店 ・ 川田県代理 ・ 川田県 ・ 川田県代理 ・ 川田県代 ・ 川田県代 ・ 川田県 ・ 川田県

丙酮球出机 代理店 富田 西含

経營資料12 難送星月賦の贈組日談行計加減器-周よの問組日談行計加減器-周よの領事で回殺二百九拾三國より 能率増の 日本金銭登録機 進 增 を 大 計 ٤ 本ナショナル金銭登録基販質作式會社 6 れ な社 東京市京橋區上門二十八二番地

d> れを Ucon

は ij 全江 竜宗 群。山城 各頭 跃府 材 各型 宝服 道民 $\stackrel{\sim}{\Delta}$ 科医病

14 院院 立医眼眼 科院科科

而製調

丁字社朝鲜本部病院89字90一学校附属医院8900年校附属医院8900年 OR OR OR 定指御

赤医京

十学城

京城本町一万目 (郵便局前) **南本②5017番・振舊京城346番**

諍

那リー

职附 従來の方法から お金の渡

最新式經營法への轉換は今